

つるぎ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート

平成31年3月現在

【基本目標1】産業振興による活力ある地域づくり

	施策	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H30取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見		
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項	
基本 目標	安定した雇用を確保する足腰の強い産業構造の構築									28,487	★経済産業省の工業統計。毎年4月に前々年度の確報。 5年後の出荷額の目標を2%に設定 〈取組内容と成果〉 1 製造品出荷額 30,169百万円(H26) 2 徳島県経営者協会、ハローワーク美馬及び美馬市と広域連携し、合同就職面接会を実施 〈施策の推進状況〉◎	商工観光	A	
	●製造品出荷額(4人以上の事業所)	百万円	27,929 (H25)	28,226	30,083	31,028								
施策 ①	基幹産業の育成・支援									1,050	★経済産業省の工業統計。毎年4月に前々年度の確報。H27は5年に一度の経済センサス活動調査結果(4人以上の事業所)による。 〈取組内容と成果〉 1 製造業における従業員数 1,127名(H26) 2 第2小山北工業団地完売 第1・第2小山北、江ノ脇、小野工業団地(10企業) 3 H29年度、第3小山北工業団地の用地を購入し、H31年度に造成工事完了予定 〈施策の推進状況〉◎	商工観光	A	
	●製造業における従業員数	名	1,092 (H25)	1,062	1,176	1,185								
	第3小山北工業団地の整備推進			推進	→	→	→	→						
	企業誘致の推進			推進	→	→	→	→						
	誘致企業への支援			支援	→	→	→	→						
空き店舗等活用支援事業			推進	→	→	→	→							
施策 ②	地域を担う中核企業の支援									16	〈取組内容と成果〉 1 半田そうめんPR及び販売イベントへの参加 (H29):4回 → (H30):3回 2 日比谷公園にて開催された「The! 乾麺グランプリinTokyo2018」に出展・販売。東京ビッグサイトにて開催の「ツーリズムEXPOジャパン2018」で試食PR・販売。アステイ徳島にて開催された「第58回全国国保地域医療学会」で試食・販売。 3 学校給食献立に半田そうめん・ふしめんを活用(3回) 〈施策の推進状況〉◎	商工観光	A	
	●半田そうめん製造業者数 (従業員4人以上)	社	16	16	16	16	16							
	特産品販売促進協議会への支援			支援	→	→	→	→						
	半田そうめん組合の活動支援			支援	→	→	→	→						
	半田そうめんの地域ブランド化を推進			推進	→	→	→	→		商工観光				

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H30取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策③	農林業の再生と多面的機能の発揮									農林 農林 農林 農林 農林 農林 農林 農林 建設 農林	A		
	●有害鳥獣防護柵の延長 (5か年の累計)	Km	—	13.190	21.982	5.694	9.462		50				<取組内容と成果> 1 防護策利用者数 106名(H29)→114名(H30) 2 有害鳥獣の駆除頭数 701頭(H29)→537頭(H30) 3 農地バンク利用者数 1名1筆(H29)→2名2筆(H30) <施策の推進状況>◎
	●新規就農者数 (5か年の累計)	名	—	0	1	0	0		2				
	●認定農業者数	名	22	21	21	24	23		22				
	有害鳥獣の駆除推進			推進	→	→	→	→					
	鳥獣被害の防除推進			推進	→	→	→	→					
	農地バンクの充実			推進	→	→	→	→					
	新規就農者への助成制度を活用した 担い手の確保			推進	→	→	→	→					
	農地の流動化等による 農地の集団化・集約化の推進			推進	→	→	→	→					
	森林整備の推進			推進	→	→	→	→					
中山間地域等直接支払制度を利用した 農地の保全			促進	→	→	→	→						
施策④	多様な就業環境の創出									★H29.3に、移住者数の目標値改訂 35名→150名 <取組内容と成果> 1 移住イベント等参加 2回 (東京1回、大阪1回) 2 H30年度に空き家調査を実施し、H31年度 に空家等対策計画を策定予定 3 H30年度に未利用の公共施設を調査し、H 31年度から利活用について検討予定 <施策の推進状況>◎	A		
	●移住者数 (5か年の累計)	名	—	50	42	43	76		150				まちづくり 戦略課
	都市部への移住促進広報活動の実施			実施	→	→	→	→					まちづくり 戦略課
	空き家バンク等及び空き農地バンクの充実			充実	→	→	→	→					まちづくり 戦略課
	旧校舎等の既存ストックの有効利用促進			促進	→	→	→	→					まちづくり 戦略課
ICTを活用した創業の推進			推進	→	→	→	→		企画				
施策⑤	シニア世代の就労支援									<取組内容と成果> H27年度から、地域住民が自発的に開催し ている「いきいきサロン」等で普及啓発活動 を実施。 1 新規入会会員数 13名 <施策の推進状況>◎	A		
	●シルバー人材センター登録者数	名	121	136	120	124	127		121				
	シルバー人材センター等によるシニア世代の就労支援			支援	→	→	→	→					

つるぎ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート

平成31年3月現在

【基本目標2】地域資源を活かした新しいひとの流れづくり

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H30取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
基本目標	・滞在交流型観光の推進による地域活性化と伝承・文化の維持・いにしへの文化を受け継ぎ、あらたな価値の創造 ・移住しやすい環境の整備								★H29.3移住者数の目標値改訂35名→150名 (取組内容と成果) 1 観光地点等入込客数(1月～12月)は、昨年は増加傾向にあったものの、H30は週末に台風が発生するということが多くあり、各観光地での減少につながった。 2 H29年度、剣山トレイル商品として「TSURUGI」を発行。 (取組の推進状況) ◎	商工観光 まちづくり 戦略課	A		
	●交流人口	名	372,316	370,435	368,102	374,875	365,601						410,000
	●移住者数(5か年の累計)	名	—	50	42	43	76		150				

施策①	地域の歴史・町並み・文化・自然を活かした観光資源の活用促進								目標値 (KPI)	取組内容と成果	課	委員意見
	●着地型観光ツアー参加者数	名	237	284	199	212	157	300				
	●着地型観光ツアー参加者数	名	237	284	199	212	157	300	〈取組内容と成果〉 1 つるぎの達人案内回数 14回 2 つるぎクラブ・ツアー参加者数 43名 3 H30年度、地元集落と協力し、ウォーキングにて山間集落を訪れる体験型ツアーを掲載。 4 H30年に認定される新たなつるぎの達人とともに新規ツアーコースを作成し実施したが、度重なる台風により、何度か中止となった。 5 貞光ゆうゆう館では改修工事を行い、世界農業遺産に認定された急傾斜農耕システムでとれた雑穀を活かしたパンの開発販売を行った。 6 世界農業遺産認定記念パークゴルフ大会を開催した。 (取組の推進状況) ○	商工観光 商工観光 商工観光 商工観光 商工観光	B	
	つるぎクラブ・ツアーの実施		実施	→	→	→	→					
	体験型教育旅行の受入れ推進		推進	→	→	→	→					
	道の駅「貞光ゆうゆう館」の充実支援		支援	→	→	→	→					
	「つるぎの宿岩戸」と「ラ・フォーレつるぎ山」の充実支援		支援	→	→	→	→					

施策②	地域資源の新たな開発支援								目標値 (KPI)	取組内容と成果	課	委員意見
	●世界農業遺産シンポジウム及び講演会の参加者数(5か年の累計)	名	—	291	230	230	330	1,000				
	●世界農業遺産シンポジウム及び講演会の参加者数(5か年の累計)	名	—	291	230	230	330	1,000	〈取組内容と成果〉 1 H30.3月「世界農業遺産」に認定された。 2 シンポジウム(講演を含む)実施回数: 3回(つるぎ町、美馬市、三好市にて開催) 3 民泊受入れ学校数: 6校(H29)→8校(H30) 4 県西部2市2町(三好市・美馬市・東みよし町・つるぎ町)が広域連携して、にし阿波～剣山・吉野川観光圏事業の推進。 5 世界農業遺産・にし阿波観光圏・食と農の景勝地として日本で唯一のトリプル認定されたことにより、当地来訪者へ農山村の魅力を発信。 6 世界農業遺産のロゴマークを作成し公表した。 (取組の推進状況) ◎	商工観光 商工観光 商工観光 商工観光	A	
	●教育旅行の受入れ者数	名	339	394	392	298	475	400				
	にし阿波観光地域プラットフォーム事業の推進		推進	→	→	→	→					
	徳島剣山世界農業遺産登録推進事業		推進	→	→	→	→					

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H30取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策③	新規創業者や就農者への支援									<取組内容と成果> 1 空き店舗等活用支援事業 3件(H29)→2件(H30) 2 にし阿波・地域連携ビジネス創出支援事業 運営協議会において、県・西部の2市2町が 連携して事業を行った。 <施策の推進状況> ◎	 商工観光 商工観光 商工観光 農林	A	
	●創業件数及び新商品開発件数 (5か年の累計)	件	—	0	1	2	1	—	3				
	空き店舗等活用支援事業			推進	→	→	→	→					
	にし阿波・地域連携ビジネス創出支援事業			推進	→	→	→	→					
	青年就農給付金事業			推進	→	→	→	→					
施策④	都市と農村との交流の推進									<取組内容と成果> 1 移住イベント等参加 2回 (東京1回、大阪1回) 2 H31年度に定住促進住宅用地の分譲価格 を改訂予定 3 有害鳥獣防護柵助成者数 106名(H29)→114名(H30) <施策の推進状況> ◎	 まちづくり 戦略課 まちづくり 戦略課 農林 企画 商工観光 企画	A	
	●移住の問合せ件数 (5か年の累計)	件	16	53	44	42	40	—	150				
	●定住促進住宅用地の分譲件数 (5か年の累計)	件	—	0	1	0	0	—	2				
	●有害鳥獣防護柵の延長 (5か年の累計)	Km	—	13.190	21.982	5.694	9.462	—	50				
	●住宅リフォーム件数 (5か年の累計)	件	—	71	41	43	34	—	250				
	空き店舗等活用支援事業			推進	→	→	→	→					
	都市と農山村交流事業の実施			推進	→	→	→	→					

つるぎ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート

平成31年3月現在

【基本目標3】安心して子どもを産み育てられる環境づくり

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H30取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
基本 目標	・若い世代が子育てに希望が持てる地域へ ・知・徳・体の調和がとれ、生き抜く力を身につける成長の支援								★合計特殊出生率は、H25～H29年分は非公表 ★子育てしやすいまちは、H30年度に第2次子ども・子育て支援事業計画策定に併せて、アンケート調査を実施 〈取組内容と成果〉 1 H28年度から、出生祝金を増額改正 2 H29年度から、幼稚園の入園料無料 3 H31年10月から幼稚園利用料無料化 〈施策の推進状況〉◎	福祉 福祉	A		
	●合計特殊出生率		1.46	-	-	-	-	-					1.80 (H37)
	●子育てしやすいまちとを感じる人の割合 (5段階)	ポイント	2.89	-	-	-	-	-					3.10

施策 ①	出産・子育ての負担軽減									〈取組内容と成果〉 1 子どもはぐくみ医療費の対象年齢をH29年度から、18歳に達した最初の3月31日までに拡大。 2 つるぎ町子育て情報誌「子育てネットワークつるぎだより」を年3回発行し、子育て支援を推進。 R2年度からは別刷りではなく、広報つるぎに同内容を掲載予定。 3 各種研修会等へ参加し、相談援助技術等の向上に取組み。 4 (保育所利用料について) H30年10月から、3歳児について18歳未満の児童から数えて第2子以降無料。 R1年10月から、3歳児全員無料。 0～2歳児について市町村民税非課税世帯及び、18歳未満から数えて第3子以降無料。 (※第3子以降所得制限無は町独自施策) 5 (保育所給食費について) 3歳児の給食費(主食+副食)全員無料。(0～2歳児は保育料に含まれている。) 6 出生祝金の給付件数 32件(H29)→25件(H30) 7 (幼稚園について) H30年10月から18歳未満の児童から数えて第2子以降利用料無料。 R2年10月から利用料及び給食費(主食+副食)を全員無料。(※給食費無料は町独自施策)	課	委員意見
	●子育てひろば「あんりーる」の利用者数	名	3,700	3,755	3,458	2,253	2,030		3,700			
	●子どもはぐくみ医療費の助成件数 (年齢拡大分、5か年の累計)	件	-	1,874	1,852	1,273	1,574		6,500	福祉 福祉	A	
	妊婦健診及び検査費の助成			推進	→	→	→	→		保健センター		
	妊婦・新生児・乳幼児・フォローアップ児訪問事業			推進	→	→	→	→		保健センター		
	低体重児訪問指導			推進	→	→	→	→		保健センター		
	ことばと聞こえの相談			推進	→	→	→	→		保健センター		
	乳児家庭全戸訪問事業(養育支援訪問)			推進	→	→	→	→		保健センター		
	乳幼児健診			推進	→	→	→	→		保健センター		
	子育て講座の充実			推進	→	→	→	→		保健センター		
	未熟児養育医療費の助成			推進	→	→	→	→		保健センター		
	フピッコわんぱくひろば、おひさまランド、あんりーるの運営			推進	→	→	→	→		福祉		
	ぴよぴよクラブの運営			推進	→	→	→	→		福祉		
	つるぎっこの運営			推進	→	→	→	→		福祉		

次へ

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H30取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策①	ひとり親家庭等医療費助成		/	推進	→	→	→	→	/	8 妊娠(不妊相談含む)、出産、子育て等に関する相談等を実施し、生涯を通じた女性の健康づくりを推進。 9 H29年度から、県助成対象特定不妊治療費の一部を上乗せ助成(1年度の上限20万円)。2件40万円(H30) 〈施策の推進状況〉◎	福祉		
	所得等の状況による保育料の減免		/	推進	→	→	→	→	/		福祉		
	児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当の給付		/	推進	→	→	→	→	/		福祉		
	出生祝金の給付		/	推進	→	→	→	→	/		福祉		
施策②	安心して子育て出来る環境の充実									〈取組内容と成果〉 1 放課後児童健全育成事業を実施し、就労の援助を促進。 2 H27年度から、幼稚園型一時預かり事業を実施 年間延べ利用者 13,976人(H29)→12,462人(H30) 3 幼稚園一時預かり事業、放課後児童健全育成事業(げんきっこクラブ)の利用料無料。おやつ代・教材費のみ徴収。 〈施策の推進状況〉◎	A		
	●子育て相談件数	件	200	220	218	312	328		200				保健センター
	要保護児童対策地域協議会の開催		/	推進	→	→	→	→	/				福祉
	障がい児通所・入所サービス支援		/	推進	→	→	→	→	/				福祉
	育成医療の支給		/	推進	→	→	→	→	/				福祉
	一時預かり事業		/	推進	→	→	→	→	/				福祉
	子育て相談の実施		/	推進	→	→	→	→	/				保健センター
	トワイライト事業の推進		/	推進	→	→	→	→	/				福祉
	放課後児童健全育成事業の推進		/	推進	→	→	→	→	/				教育委員会
幼稚園型一時預かり事業の推進		/	推進	→	→	→	→	/	教育委員会				

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H30取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策 ③	未来をひらく学校教育の充実									〈取組内容と成果〉 1 特別な支援を必要とする園児・児童に対する教育支援員を2名配置 2 沖繩県南風原町と半田中学校、大阪市南恩加島小学校と貞光小学校、松茂町、長原小学校と太田小学校が交流事業を実施 3 情報教育の推進ため、各小学校の全普通教室に電子黒板を設置。 4 H27年度、安心して勉強しやすい環境を充実させるため、各小学校の全普通教室にエアコンを設置。 5 H28年度、貞光小学校で学校運営協議会(コミュニティスクール)が設立され、地域と協働による学校づくりを推進。(半小、半中、貞中) 6 H29年度に、各小・中学校の特別教室へのエアコン設置率55%。 7 半田小・中、貞光小・中学校にそれぞれ学校運営協議会(コミュニティスクール)が設置され、地域と協働による学校づくりを推進。 8 H29年度に、貞光中学校で難聴学級用の教室設置。 9 H30年度に、貞光幼稚園トイレ改修。 10 H30年度に、つるぎ町の外国語指導助手を2人体制から3人体制に増員。 〈施策の推進状況〉◎	A		
	●学校へ行くのは楽しいと思う児童・生徒	%	87	-	-	-	-	-	90				教育委員会
	授業時数の確保			推進	→	→	→	→					教育委員会
	道徳教育・人権教育の充実			推進	→	→	→	→					教育委員会
	農産物の収穫体験			推進	→	→	→	→					小学校
	地元農産物を使った学校給食(食育)			推進	→	→	→	→					農林
	支援体制の充実			推進	→	→	→	→					教育委員会
	つるぎ町特別支援連携協議会の取組充実			推進	→	→	→	→					教育委員会
	国際交流・地域間交流の促進			促進	→	→	→	→					教育委員会
	情報教育(ICT活用能力の育成)の推進			推進	→	→	→	→					教育委員会
安心して勉強しやすい環境の充実			推進	→	→	→	→		教育委員会				

つるぎ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート

平成31年3月現在

【基本目標4】終の棲家を実感できるふるさとづくり

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H30取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
基本 目標	●終の棲み家を実感し、生涯現役で活躍する長寿社会の形成 の最適配置 ・生命と財産を守る体制の構築と人口減少に対応したイン フラの最適配置 ・活発で率直な意見交換の「場」と「ひと」づくりによる未来の創造									<取組内容と成果> 1 木造住宅耐震化事業補助金について 広報誌による町民への周知 2 木造住宅耐震化及び建替え件数 5件(H29)→6件(H30) 3 H29年度告知放送の運用開始 H28年度に新規工事費等の無料キャンペーン の実施により、加入率が予定より上回った。 <施策の推進状況> ◎	危機管理 企画	A	
	●木造住宅の耐震化戸数 (5か年の累計)	戸	-	7	4	5	6		25				
	●告知放送の加入率	%	-	-	-	98	92		80				

施策 ①	住み慣れた地域で安心して生活できる基盤の構築									★コミュニティバスの新計画をH29.3に策定のため、 目標値の変更(前年度利用者数から毎 3%減) <取組内容と成果> 1 H27年度、コミバスの割引制度を拡充 障害者手帳、運転免許証自主返納、児童の 利用料半額に加え、H27年度から要介護及び 要支援認定者についても利用料半額。 2 コミバスを剣山まで延長 H29年度から、地域住民だけではなく、剣山 への登山客も利用できるように延長。このこ により、にし阿波地域を周遊可能となった。 3 コミバスの聞き取り調査 H30年度に利用者への聞き取り調査を実施 し、H31年度からルート変更を実施予定 <施策の推進状況> ◎	まちづくり 戦略課 長寿介護 長寿介護 長寿介護 まちづくり 戦略課 長寿介護	A	
	●コミュニティバスの利用者数	名	-	18,939	20,247	19,285	18,740		16,767				
	地域包括支援センターの機能強化			推進	→	→	→	→					
	家庭介護者支援事業			推進	→	→	→	→					
	高齢者等支援事業			推進	→	→	→	→					
	コミュニティバスの運行			推進	→	→	→	→					
つるぎ町型CCRCの整備検討			-	-	-	-	-	-					

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H30取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策②	防災・減災の推進									<取組内容と成果> 1 県南海トラフ巨大地震被害想定による、避難所生活者の非常食等の備蓄物資の充実を図る。 H28＝麺類購入1,200食、保存水3,360L H29＝非常食購入588食、保存水2,760L、ガス発電機6台、非常用トイレ5,000回分 H30＝保存食4,772食、成人用オムツ54枚、子供用オムツ606枚、カセットボンベ96本、非常用トイレ3,000回分、簡易便座1基、パーソナルテントL1張、パーソナルテントM3張、ウォータータンク10L50個、備蓄用毛布215枚、ホッカイロ12枚入360袋、使い捨てほ乳ボトル200個 2 告知放送工事をH28年度に行い、H29年度より運用開始。 3 空き家の除却件数 6件(H29)→5件(H30) <施策の推進状況>◎	A		
	●住宅リフォーム件数(5か年の累計)	件	—	71	41	43	34		250				企画
	非常用食料等の備蓄の充実			推進	→	→	→	→					危機管理
	消防団及び自主防災組織の充実			推進	→	→	→	→					危機管理
	老朽化した消防格納庫の最適化			推進	→	→	→	→					危機管理
	告知放送の活用推進			推進	→	→	→	→					危機管理
	木造住宅耐震化促進事業			推進	→	→	→	→					危機管理
	住宅リフォームの補助			推進	→	→	→	→					企画
施策③	インフラの長寿命化と公共施設等の維持管理の最適化									<取組内容と成果> 1 生活道及び側溝の管理について、道路パトロールを徹底し、異常箇所については早急な対応に努めた。 2 貞光地区の配水管新設工事(2カ所φ50-74m) 3 貞光皆瀬橋の配水管布設替工事(φ75-45m) 4 半田東部水源地配水池水位計修繕工事 5 半田小野取水井内洗浄及び機能回復調査 6 一字中央水道の減菌器修繕 7 農業集落排水:平成27年度に最適化構想を策定し、計画的に点検・清掃等を行っている。 8 公共下水:平成27年度、ポンプ場三期工事完了により、認可区域内の浸水対策が完了した。 <施策の推進状況>◎	A		
	●橋梁長寿命化計画に基づく調査橋りょう数(5か年の累計)	橋	—	0	2	1	2		8				建設
	生活道路や側溝等の適正な整備保守管理			推進	→	→	→	→					建設
	一字簡易水道配水設備の機能維持			推進	→	→	→	→					水道
	半田地区上水道の老朽管の敷設替えの推進			推進	→	→	→	→					水道
	前田水源地、太田水源地の汲み上げポンプ用非常電源設置の推進			推進	→	→	→	→					水道
	農業集落排水設備の機能最適化			推進	→	→	→	→					環境
	公共下水排水ポンプの機能維持			実施	—	—	—	—					環境

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H30取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策 ④	ひとの絆を大切にす地域づくり支援									★H29.3地域おこし協力隊の目標値改訂 2名→3名 〈取組内容と成果〉 1 H27地域おこし協力隊を本町で初導入 2 ゆうゆうスポーツ広場利用者数 9,762名(H29)→12,283名(H30) 〈施策の推進状況〉◎	商工観光 総務 企画 商工観光	A	
	●地域おこし協力隊の導入 (5か年の累計)	名	—	2	1	0	0		3				
	地域振興交付金による集落支援			支援	→	→	→	→					
	ゆうゆうスポーツ広場の活用推進			推進	→	→	→	→					
	地域おこし協力隊の導入			導入	—	—	—	—					